

第 53 回関東甲信越地区特別支援教育研究協議会埼玉大会

第 59 回埼玉県特別支援教育研究協議会さいたま大会

第 5 8 回全日本特別支援教育研究連盟全国大会埼玉大会

1 大会主題 「志をもち、未来社会を自立的に生きる子供たち」
～ 一人一人の教育的ニーズに応じる教育の充実を求めて ～

2 趣 旨

本大会は、我が国が批准した障害者の権利に関する条約が効力を生じて5年が経過し、共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システム構築のため特別支援教育が進展する中、新学習指導要領の全面実施を直前に控えた節目に開催される。さらには、開催年は、全日本特別支援教育研究連盟が発足し70年という歴史を刻む年でもある。

また、本大会では、大会主題を「志をもち、未来社会を自立的に生きる子供たち」～一人一人の教育的ニーズに応じる教育の充実を求めて～とし、全国各地の皆様と研究協議を深め、特別支援教育のさらなる進展と充実に寄与する大会を目指している。

3 主 催

全日本特別支援教育研究連盟 関東甲信越地区特別支援教育研究連盟 埼玉県特別支援教育研究会

4 後 援 (予定)

文部科学省 厚生労働省 全国都道府県教育委員会連合会 全国国公立幼稚園・こども園長会全国連合小学校長会
全日本中学校長会 全国高等学校長協会 全国特別支援学校長会全国特別支援学級設置学校長協会
全国特別支援学校知的障害教育校長会 全国特別支援教育推進連盟 公益社団法人日本発達障害連盟
日本発達障害学会 公益財団法人日本知的障害者福祉協会 全国手をつなぐ育成会連合会 埼玉県教育委員会
さいたま市教育委員会 埼玉県公立小学校校長会 さいたま市小学校校長会 埼玉県中学校長会
さいたま市中学校長会 埼玉県高等学校長協会 埼玉県特別支援学校長会 埼玉県特別支援学級等設置校校長会
埼玉県国公立幼稚園長会 公益社団法人全埼玉私立幼稚園連合会 埼玉県特別支援教育推進協議会
さいたま市特別支援教育振興会 埼玉県連合教育研究会 公益社団法人埼玉県手をつなぐ育成会
公益財団法人日本教育公務員弘済会埼玉支部 公益社団法人さいたま観光国際協会

5 期 日 平成31年10月17日(木)・18日(金)

6 会 場 第1日《全体会》 大宮ソニックシティホール大ホール
《理事・評議員研究協議会》 大宮ソニックシティホール国際会議室
《レセプション》 パレスホテル大宮(予定)
第2日《学校見学》 さいたま市内の小中学校・特別支援学校
(シャトルバスを運行し、計6コースの学校見学を設定)
《分科会》 大宮ソニックシティビル会議室

7 日 程 (予定)

時間	9:20	9:50	10:50	12:00	13:30	14:30	16:10	16:30	18:00	
第1日 10/17 (木)		受付	開会式 表彰式	研究 報告	昼食	行政説明 基調報告	全特連70周年 記念シンポジウム	閉 会 式	全国 理事・評議員 研究協議会	レセプシ ョン
第2日 10/18 (金)	受付	学校見学		昼食 移動	受付	分科会 ※		※分科会毎に閉会行事を行い、 散会		

《第2日 学校見学コース概要》(案)

※さいたま市内の小中学校(特別支援学級、発達障害・情緒障害通級指導教室、難聴・言語障害通級指導教室)及び特別支援学校等 (A～Dの4コースはバス運行、E・Fコースは徒歩移動)

8 全特連70周年記念シンポジウム(予定) テーマ「未定」
シンポジスト 未定 コーディネーター 未定

9 研究報告 全特連研究奨励賞受賞者 未定 埼玉県代表者 未定

10 諸費用 大会参加費 4,500円(通信費含む) 大会集録誌代 2,000円(送料含む)

大会事務局 埼玉大学教育学部附属特別支援学校内
 実行委員長 埼玉県熊谷市立市田小学校 校長 山田 明
 事務局長 埼玉県吉川市立美南小学校 校長 小山 悟
 事務局次長 埼玉大学教育学部附属特別支援学校 教諭 加藤 和子

1 1 分科会（分科会名・テーマ・討議の柱）

No	分科会名	テーマ	討議の柱	提案者
1	学校経営	共生社会の実現を目指した学校経営	○教職員の資質向上・人材育成 ○インクルーシブ教育システムを推進する学校経営	○茨城県 ○埼玉県
2	特別支援教育コーディネーターの役割とセンター的機能	校内資源や地域ネットワークを生かした支援と連携	○合理的配慮・合意形成にかかる支援の在り方 ○特別支援学校のセンター的機能の充実	○東海北陸地区 ○埼玉県
3	幼児期の特別支援教育と幼保小の連携	幼稚園や保育所における一人一人のニーズに応じた早期支援と就学支援	○早期からの就学支援の在り方 ○保護者への支援と関係機関との連携の在り方	○中国四国地区 ○埼玉県
4	各教科等を合わせた指導① （日常生活の指導・生活単元学習）	一人一人の意欲や生活する力を育む日常生活の指導・生活単元学習	○基本的な生活習慣の確立に向けた指導 ○地域や学校の特色を生かした学習展開の工夫	○山梨県 ○埼玉県
5	各教科等を合わせた指導② （作業学習）	一人一人の自立する力、働く力を育む作業学習	○卒業後の職業生活につながる指導 ○地域や学校の特色を生かした作業学習	○北海道地区 ○埼玉県
6	教科別の指導① （小学校段階）	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善	○資質・能力をバランスよく育成する指導 ○ICTを有効に活用した指導	○栃木県 ○埼玉県
7	教科別の指導② （中学校段階）	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善	○資質・能力をバランスよく育成する指導 ○ICTを有効に活用した指導	○群馬県 ○埼玉県
8	自立活動	一人一人の教育的ニーズに応じ、豊かな生活を支援する自立活動	○きめ細かな実態把握・評価に基づく指導計画 ○困難さの背景に着目した指導	○長野県 ○埼玉県
9	通常の学級における児童生徒の支援と授業改善（小・中学校）	UDの視点を取り入れた発達障害のある児童生徒への指導と授業づくり	○合理的配慮に対応した学習環境整備と指導 ○すべての児童生徒に分かりやすい授業の工夫	○新潟県 ○埼玉県
10	高等学校における特別支援教育	高等学校における特別支援教育の推進	○合理的配慮への対応とニーズに応じた指導 ○高等学校における通級による指導	○近畿地区 ○埼玉県
11	通級による指導 （発達障害・情緒障害）	通級指導教室における発達障害・情緒障害のある児童生徒への指導	○主体的に学ぶ意欲を伸長する指導 ○在籍校・保護者・関係機関との連携の在り方	○九州地区 ○埼玉県
12	難聴・言語障害のある児童生徒への指導	難聴・言語障害のある児童生徒への指導	○専門性を生かした指導 ○在籍校・関係機関との連携の在り方	○東京都 ○埼玉県
13	自閉症スペクトラムの児童生徒への指導	知的障害と自閉症を併せ有する児童生徒への指導	○自閉症スペクトラムの特性を生かした指導・支援の工夫 ○一人一人のニーズに応じた指導計画の作成	○千葉県 ○埼玉県
14	重度・重複障害のある児童生徒の指導・支援	重度・重複障害のある児童生徒の理解と支援及び医療との連携	○障害の特性等に応じた指導上の配慮の充実 ○保護者・医療機関等との連携の在り方	○東北地区 ○埼玉県
15	キャリア教育	社会に開かれた教育課程の編成とキャリア教育	○卒業後を見据えた一貫した指導・連携の在り方 ○働く意欲を育むキャリア教育	○東北地区 ○埼玉県
16	交流及び共同学習	豊かな関わり合いの中で共に学び合う交流及び共同学習	○豊かな心を育む交流及び共同学習 ○異校種間における交流及び共同学習	○神奈川県 ○埼玉県
17	健康・安全教育	生きる力を育む健康・安全教育	○健やかな心と体を育む指導の工夫 ○障害特性に応じた防災・安全教育の在り方	○近畿地区 ○埼玉県
18	障害者スポーツ	障害者スポーツの推進・余暇活動の充実	○障害者スポーツの推進体制の在り方 ○生涯スポーツとしての障害者スポーツの在り方	○東海北陸地区 ○埼玉県